

安全データシート

1.製品及び会社情報

化学品の名称 : ドリル用切削材
 製品コード : SH102035
 供給者の会社名 : 日酸TANAKA株式会社
 住 所 : 埼玉県入間郡三芳町竹間沢11番地
 担当部門 : FA事業部 国内営業部
 連絡先(電話番号) : 049 (258) 4412
 緊急連絡先 : 同上

2.危険有害性の要約

最重要危険有害性および影響

GHS分類

物理化学的危険性	区分外
健康有害性	
急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:気体)	分類対象外
急性毒性(吸入:粉塵およびミスト)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷/刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	区分外
生殖毒性	分類できない
授乳に対する影響	分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	分類できない
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に関する有害性	
水生環境有害性-急性	分類できない
水生環境有害性-慢性	分類できない

GHSラベル要素

絵表示 : 無し
 注意喚起語 : 無し
 危険有害性情報 : 無し

注意書き

【予防】

呼吸器用保護具 : 通常の取扱いでは必要でない。
 手の保護具 : 不浸透性保護手袋
 眼の保護具 : 側板付き保護眼鏡
 皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業衣

【対応】

暴露した時、または気分が悪い時は医師に連絡すること。
 吸入した場合: 空気の新鮮な場所へ移動し、うがいをして安静にする。
 飲み込んだ場合: 水で口の中を洗浄し、コップ1~2杯の水、または牛乳を飲ませる。
 眼に入った場合: 清浄な流水で15分以上洗浄すること。
 皮膚に付着した場合: 多量の水および石鹸で十分に洗い流す。

【保管】

通気の良い場所で、密閉容器に保管する。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	: 単一製品	
成分及び含有量	: 合成エステル	100%
化学式又は構造式	: 特定出来ない	
国連分類及び国連番号	: 非該当	
危険有害成分		
PRTR法*	: 非該当	
(* 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律)		
毒物及び劇物取締法	: 非該当	
欧州規制対象物質		
(鉛、六価クロム、水銀、カドミウム、PBB、PBDE)	: 非含有	

4.応急措置

眼に入った場合	: 清浄な水で15分間洗浄し、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: よく拭き取った後、水と石けんで十分洗浄する。
吸入した場合	: 新鮮な空気のある場所へ移し、身体を毛布などで覆い、保温して安静に保ち、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 無理に吐かせずに、直ちに医師の診断を受ける。

5.火災時の措置

消火剤	: 泡、粉末、炭酸ガス、乾燥砂
使ってはならない消火剤	: 注水は、火災を拡大し危険な場合がある。
火災時の特定危険有害性	: 現在のところ有用な情報なし。
特定の消火方法	: 初期の火災には粉末、炭酸ガス、乾燥砂等の消火剤を用いる。 大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。 関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火を行う者の保護	: 消火を行う際は保護具を着用する。 消火作業は風上から行う。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 作業の際には、必ず保護具を着用する。
環境に対する注意事項	: 漏出した製品が河川等に排出されないように注意する。
除去方法	: 少量の場合には乾燥砂、おがくず、ウエス等に吸着させて、密閉できる空容器に回収する。 大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

二次災害の防止策 :付近の着火源となるものを速やかに取り除く。

7.取扱い及び保管上の注意

【取扱い】

技術的対策

- ・蒸気、ミスト等が発散する場合は発生源の密閉装置、局所排気装置等の設備を設置する。

注意事項

- ・目に入ると炎症を起こすことがある。取扱う際は保護眼鏡を使用して目に入らないようにする。
- ・皮膚に触れると炎症を起こすことがある。
取扱う際は保護手袋を使用する等して皮膚に触れないようにする。
- ・ミスト又は蒸気を吸入すると気分が悪くなることもある。取扱う際は呼吸器具を使用する等してミスト又は蒸気を吸入しないようにする。
- ・誤って飲み込むと下痢・嘔吐することがある。
- ・使用する際は製品カタログ等を参照して使用する。
- ・取扱の都度、容器を密閉する。

【保管】

適切な保管条件

- ・2m³以上の可燃性液体類を保管する場合には、火災予防条例で定められた基準に従う。
- ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管する。
- ・直射日光を避け、火気、熱源から遠ざけて暗所に保管する。

安全な容器包装材料

- ・空容器に圧力をかけない。
- ・容器は溶接、加熱、穴あけ又は切断しない。爆発を伴って残留物が発火することがある。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度： 規定無し(作業環境 基準:労働省告示第 26 号・平成 7・3・27)

許容濃度： 日本産業衛生学会(2009 年度版) 設定されていない
ACGIH(2008 年度版) 設定されていない

設備対策： 静電気に対する予防措置を講ずること。
空気中の濃度を暴露限度以下保つために排気装置を設ける。

呼吸器の保護具	:通常の扱いでは必要としない
手の保護具	:不浸透性保護手袋
眼の保護具	:側板付き保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	:長袖作業衣

9.物理/化学的性質

外観	:青色透明液体
臭い	:僅かな臭気
pH	:データなし
融点、凝固点	: -20°C
沸点、初留点及び沸点範囲	:データなし
引火点	: 214°C (C.O.G)
動粘度	: $8.9\text{mm}^2/\text{s}$
爆発範囲	:データなし
蒸気圧	:データなし
蒸気密度(空気=1)	:空気より重い
密度	: $0.93\text{g}/\text{cm}^3$ (15°C)
水に対する溶解性	:不溶

n-オクタノール/水分配係数 :データなし
 自然発火温度 :データなし
 分解温度 :データなし

10.安定性及び反応性(安定性・反応性)

安定性 :通常の条件では安定。
 反応性 :強酸化剤との接触を避ける。
 危険有害な分解生成物 :現在のところ有用な情報なし。

11.有害性情報

急性毒性 :経口 ラット データ無し
 :経皮 ラット データ無し
 :吸入(ミスト) データ無し
 皮膚腐食性、刺激性 :データ無し
 眼に対する重篤な損傷、刺激性 :データ無し
 呼吸器感受性又は皮膚感受性 :データ無し
 生殖細胞変異原性 :データ無し
 発がん性 :IARC 認定されていない
 :ACGIH 認定されていない
 :日本産業医学会 認定されていない
 生殖毒性 :データ無し
 定標的臓器、全身毒性(単回ばく露) :データ無し
 特定標的臓器、全身毒性(反復ばく露) :データ無し
 吸引呼吸器有害性 :データ無し

12.環境影響情報

水生環境有害性(急性) :現在のところ有用なデータなし
 水生環境有害性(慢性) :現在のところ有用なデータなし
 その他 :現在のところ有用なデータなし

13.廃棄上の注意

- 1.残余廃棄物:廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
- 2.事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、又は知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託処理する。
- 3.廃棄禁止
- 4.埋立処分を行う場合にはあらかじめ焼却設備を用いて焼却し、その燃え殻について、総理府で定めた基準以下であることを確認しなければならない。
- 5.汚染容器及び包装:容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14.輸送上の注意

国連分類 非該当 国連番号 非該当
 国内規制 陸上輸送:消防法 危険物 第4類第4石油類
 海上輸送:船舶安全法 非危険物 個別運送及びバラ積み運送において
 航空輸送:航空法 非危険物
 輸送上の特定の安全対策
 ・可燃性の液体なので「火気厳禁」
 ・容器が破損しないように、ていねいに扱う。
 ・荷崩れや落下事故を起こさないよう、荷造りを十分にした上で積み込む。

15.適用法令**法令情報**

労働安全衛生法通知対象物・・・非該当
PRTR法・・・・・・・・・・・・・・・・非該当
毒物及び劇物取締法・・・・・・・・非該当
消防法・・・・・・・・・・・・危険物 第4類第4石油類
火災予防条例・・・・・・・・・・非該当
水質汚濁防止法・・・油分排出規制(ノルマルヘキサン抽出分として検出される)
海洋汚染防止法・・・油分排出規制(原則禁止)
廃棄物の処理及び清掃に関する法律・・・産業廃棄物規制(拡散、流出の禁止)
下水道法・・・・・・鉱油類排出規制(5mg/l 許容濃度)

16.その他の情報**引用文献:**

安全データシートの作成指針(日本化学工業協会)
JIS-Z-7253:2016 化学物質安全データシート(SDS)
許容濃度の勧告(2008)日本産業衛生学会 産衛誌 50巻
Thresholds limit values of chemical substance and physical agent
and biological exposure indices, ACGIH (2007)
IARC MONOGRAPHS ON THE EVALUATION OF THE CARCINOGENIC RISK OF
CHEMICALS TO HUMANS VOLUME 33
EC 理事会指令「67/548/EEC」の付属書1 「危険な物質リスト」

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者者に提供されるものです。取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。